

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	信託財産の中長期的な成長を図ることを目標として運用を行うことを基本とします。	
主要運用対象	メロン世界新興国ソブリン・ファンド(年1回決算型)(ベビーファンド)	「世界新興国ソブリン・マザーファンド」の受益証券を主要投資対象とします。
	世界新興国ソブリン・マザーファンド(マザーファンド)	新興国が発行した現地通貨建ての国債等を主要投資対象とします。
組入制限	ベビーファンドの組入上限比率	マザーファンドの受益証券への投資割合には、制限を設けません。 株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	マザーファンドの組入上限比率	株式、新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	年1回の決算時に、原則として基準価額水準等を勘査して委託者が決定します。ただし、長期的な信託財産の成長に資するため収益分配金を少額に抑えること、または分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

► BNY | INVESTMENTS

メロン世界新興国 ソブリン・ファンド(年1回決算型) (愛称：育ち盛り(年1決算))

追加型投信／海外／債券

運用報告書（全体版）

第18期(決算日:2025年5月19日)

受益者のみなさまへ

平素は、格別のお引立てにあざかり厚く御礼申し上げます。

さて、「メロン世界新興国ソブリン・ファンド(年1回決算型)(愛称:育ち盛り(年1決算))」は、2025年5月19日に第18期決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

BNYメロン・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内 1 丁目 8 番 3 号

丸の内トラストタワー本館

＜運用報告書に関するお問い合わせ先＞

電話番号：03-6756-4600（代表）

受付時間：営業日の9:00～17:00

ホームページ <https://www.bnyc.com/investments/jp>

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額				(ベンチマーク) JPモルGANGBI-EM Diversified 指数(円ベース)	債券組入比率	債券先物比率	純資産額
	(分配落)	税分	込配	み金	期騰落率			
14期(2021年5月17日)	円 10,593	円 0	% 14.6	274.01	% 15.2	% 98.2	% —	百万円 154
15期(2022年5月17日)	9,081	0	△14.3	240.64	△12.2	94.7	—	121
16期(2023年5月17日)	11,094	0	22.2	285.84	18.8	93.9	—	138
17期(2024年5月17日)	13,292	0	19.8	343.19	20.1	96.9	—	161
18期(2025年5月19日)	12,802	0	△3.7	342.07	△0.3	97.7	—	151

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

(注) ベンチマークは、基準価額算出基準を考慮し、基準日前日の指標を用いております。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	(ベンチマーク) JPモルガングビーエム Diversified 指数(円ベース)	債券組入比率	債券先物比率
(期首) 2024年5月17日	円 13,292	% —	% 343.19	% —	% 96.9
5月末	13,192	△0.8	342.06	△0.3	97.6
6月末	13,308	0.1	346.12	0.9	96.2
7月末	12,887	△3.0	340.08	△0.9	97.7
8月末	12,599	△5.2	328.66	△4.2	96.7
9月末	12,854	△3.3	333.37	△2.9	97.7
10月末	13,062	△1.7	340.01	△0.9	97.8
11月末	12,648	△4.8	332.94	△3.0	97.9
12月末	12,977	△2.4	341.68	△0.4	98.4
2025年1月末	12,938	△2.7	342.75	△0.1	95.7
2月末	12,632	△5.0	336.25	△2.0	97.5
3月末	12,753	△4.1	340.63	△0.7	98.0
4月末	12,645	△4.9	335.82	△2.1	96.4
(期末) 2025年5月19日	12,802	△3.7	342.07	△0.3	97.7

(注) 謄落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

(注) ベンチマークは、基準価額算出基準を考慮し、基準日前日の指標を用いております。

◆基準価額等の推移

当期の基準価額の期中騰落率は△3.7%（分配金再投資ベース）、ベンチマークであるJPモルガンGBI-EM Diversified指数（円ベース）の期中の騰落率は△0.3%となりました。

ベンチマーク比パフォーマンスにおいては、通貨別配分において香港ドルをベンチマーク比低めの配分としていたことがプラス要因となった一方、韓国ウォンをベンチマーク比高めの配分としていたことがマイナス要因となりました。国別配分において、南アフリカをベンチマーク比高めの配分としていたことがプラス要因となった一方、中国をベンチマーク比低めの配分としていたことがマイナス要因となりました。



(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。期首の値が基準価額と同一になるように指標化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) ベンチマークは、期首の値が分配金再投資基準価額と同一となるように指標化しております。

◆基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

- ・2024年12月、日銀が利上げを見送ったことなどから、為替市場において大幅に円安が進行したこと
- ・2025年4月後半から期末、米国が関税政策を一部軟化させる方針を示したことなどから投資家のリスク許容度が改善したこと

(下落要因)

- ・2024年7月から8月、日銀による利上げ実施や、金融市場の急落を受けたリスク回避の動きなどから、為替市場において円高が大幅に進行したこと
- ・2024年11月、日本の物価高懸念などから日銀の利上げ観測が高まったことや、トランプ次期大統領による政策に対する不透明感の拡大からリスク回避の姿勢が強まる中、新興国通貨が対円で全面安となったこと
- ・2025年3月下旬から4月上旬、米国の関税政策を巡る懸念が強まり、新興国通貨が対円で全面安となったこと

◆投資環境

現地通貨建て新興国債券指数であるJPモルガンGBI-EM Diversified指数（円ベース）の当期における騰落率は、△0.3%となりました。

期初から9月中旬にかけて、米国のインフレ鈍化や米連邦準備制度理事会（F R B）による利下げ期待などから、新興国債を含むグローバルの金利は概ね低下基調で推移しました。また、9月に米連邦公開市場委員会（F O M C）や欧州中央銀行（E C B）の政策理事会において利下げが決定されたことなどを背景に、新興国債市場は概ね安定的に推移しました。11月のトランプ氏の米大統領選勝利以降は、関税政策を巡る懸念や米中間の緊張の高まりなどを背景に、グローバル金融市場は一時変動が激しくなる局面がみられましたが、新興国債券は米国債利回りの低下や、中国当局による景気対策への期待感、安定的な新興国の経済成長見通しなどを背景に期末まで総じて底堅く推移しました。

◆当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、世界新興国ソブリン・マザーファンド受益証券への投資を行いました。

世界新興国ソブリン・マザーファンドは、主として新興国の政府・政府機関などの発行する現地通貨建て債券への投資を行いました。以下は当該マザーファンドの運用の状況です。

通貨配分

ルーマニアレイ、韓国ウォンなどをベンチマーク比高めの配分とした一方、香港ドルなどをベンチマーク比低めの配分としました。

国別配分

ブラジル、コロンビアなどをベンチマーク比高めの配分とした一方、中国などをベンチマーク比低めの配分としました。

なお、運用にあたっては、インサイト・ノースアメリカ・エルエルシーに、運用の指図に関する権限を委託しています。

◆収益分配

当期の収益分配については、基準価額水準等を勘案し、見送りとさせていただきました。

分配に充てなかつた収益につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第18期
	2024年5月18日～ 2025年5月19日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	-%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	11,741

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの收益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◆今後の運用方針

<当ファンド>

引き続きファンドの基本方針に則り、世界新興国ソブリン・マザーファンド受益証券を高位に組み入れた運用を行います。

<世界新興国ソブリン・マザーファンド>

新興国については、中国では景気は弱い動きが依然として見られますが、不動産市場の安定化の兆しや、政府による消費に焦点を絞った支援策などから、2025年には改善が期待されます。その他の新興国においても、米国関税政策による対外セクターへの懸念は継続しており、影響の度合いを考慮する必要があります。例えば、米国に対する主要な供給国であるメキシコは関税による成長見通しへの影響が大きくなる可能性がありますが、他の国では関税緩和が見込まれる国もあります。新興国のインフレ見通しは依然として下向きであることから、安定した為替市場が継続すれば、各国の中央銀行は政策を緩和する余地があり、ブラジルについても、最近の利上げから再び利下げに転じる可能性もあります。こうした中、先進国を上回る新興国の経済成長予測や、先進国に比べて新興国の利回りが相対的に高いことなどが、引き続き新興国債券市場にとってプラス要因になると考えます。

運用においては、インフレ動向、経済減速、地政学リスク、加えて新興国各の財政状況などを注視しつつ、良好なファンダメンタルズを有し魅力的で投資価値のあるバランスの取れたポジション構築を目指してまいります。

■ 1万口当たりの費用明細

(2024年5月18日～2025年5月19日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 235	% 1.825	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は、12,874円です。
(投信会社)	(121)	(0.940)	信託財産の運用指図、法定開示書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(107)	(0.830)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受託会社)	(7)	(0.055)	信託財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	122	0.949	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(48)	(0.372)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(65)	(0.502)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷)	(7)	(0.055)	目論見書、運用報告書等の印刷・交付等に係る費用
(その他)	(3)	(0.020)	金融商品取引に要する諸費用
合 計	357	2.774	

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

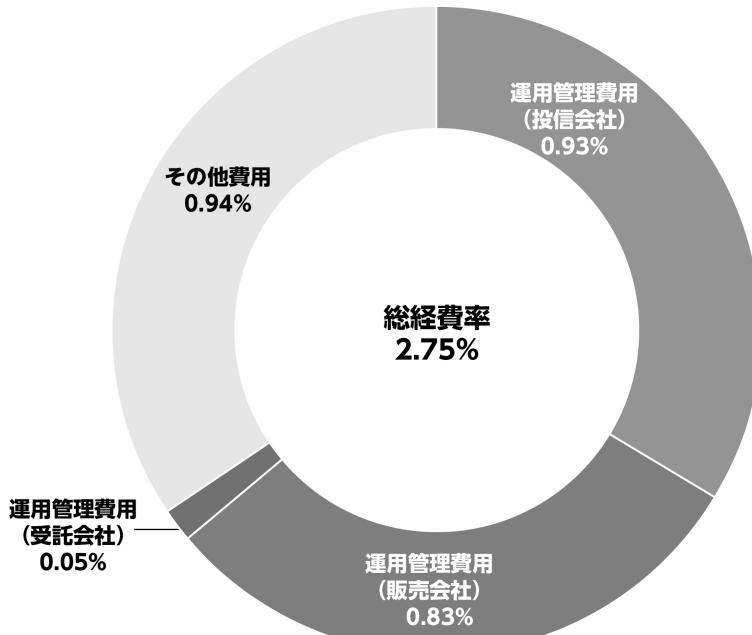
(注) その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.75%です。



(注) 各費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) その他費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況

(2024年5月18日～2025年5月19日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定期		解約	
	口数	金額	口数	金額
千円	千円	千円	千円	千円
世界新興国ソブリン・マザーファンド	351	640	4,874	8,873

(注) 単位未満は切り捨て。

■利害関係人との取引状況等

(2024年5月18日～2025年5月19日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

(2025年5月19日現在)

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)		当期末	
	口数	口数	評価額	千円
世界新興国ソブリン・マザーファンド	88,278	83,755	151,303	151,303

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

■投資信託財産の構成

(2025年5月19日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
世界新興国ソブリン・マザーファンド	151,303	% 98.7
コール・ローン等、その他	2,000	1.3
投資信託財産総額	153,303	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

(注) 世界新興国ソブリン・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(2,610,667千円)の投資信託財産総額(2,635,141千円)に対する比率は99.1%です。

(注) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1オフショア人民元=20.1165円、1米ドル=144.94円、1アルゼンチンペソ=0.1269円、1メキシコペソ=7.4609円、1ブラジルレアル=25.5856円、100コロンビアペソ=3.47円、1ペソ=39.3111円、1ウルグアイペソ=3.4672円、1ドミニカペソ=2.467円、1ユーロ=162.25円、1トルコリラ=3.7351円、1チェコクロナ=6.52円、100ハンガリーフォント=40.00円、1ポーランドズロチ=37.89円、100ルーマニアレイ=3,217.00円、1香港ドル=18.54円、1マレーシアリンギット=33.6617円、1タイバーツ=4.36円、1インドルピー=1.71円、1南アフリカランド=8.04円。

■特定資産の価格等の調査について

調査を行った者の氏名又は名称

PwC Japan有限責任監査法人

調査の結果及び方法の概要

調査依頼を行った取引は当ファンドの主要投資対象である世界新興国ソブリン・マザーファンドにおいて行った2024年5月18日から2025年5月19日までの間でノンデリバラブルフォワード（以下「NDF」という。）取引182件でした。

これらのNDF取引について、「投資信託及び投資法人に関する法律（昭和26年法律第198号）」第11条第2項に基づいて比較可能な価格のほか、相手方の名称、銘柄、約定数値、金融商品又は金融指標の種類、プット又はコールの別、権利行使価格、権利行使期間、取引期間その他の当該NDF取引の内容に関して、PwC Japan有限責任監査法人に調査を委託し、日本公認会計士協会が公表した専門業務実務指針4460「投資信託及び投資法人における特定資産の価格等の調査に係る合意された手続業務に関する実務指針」に基づく調査結果として合意された手続実施結果報告書を入手しています。

なお、本調査は財務諸表監査の一部ではなく、また価格の妥当性や内部管理体制について保証を提供するものではありません。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年5月19日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円 153,303,481
世界新興国ソブリン・マザーファンド(評価額)	151,303,481
未収入金	2,000,000
(B) 負債	1,808,597
未払信託報酬	1,381,780
その他未払費用	426,817
(C) 純資産総額(A-B)	151,494,884
元本	118,333,570
次期繰越損益金	33,161,314
(D) 受益権総口数	118,333,570口
1万口当たり純資産額(C/D)	12,802円

(注) 当ファンドの期首元本額は121,809,927円、期中追加設定元本額は54,364円、期中一部解約元本額は3,530,721円です。

(注) 1口当たり純資産額は1.2802円です。

■損益の状況

(2024年5月18日～2025年5月19日)

項目	当期
(A) 有価証券売買損益	△ 2,130,174
売買益	51,908
売買損	△ 2,182,082
(B) 信託報酬等	△ 3,659,646
(C) 当期損益金(A+B)	△ 5,789,820
(D) 前期繰越損益金	29,155,876
(E) 追加信託差損益金	9,795,258
(配当等相当額)	(64,186,375)
(売買損益相当額)	(△54,391,117)
(F) 計(C+D+E)	33,161,314
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F+G)	33,161,314
追加信託差損益金	9,795,258
(配当等相当額)	(64,186,880)
(売買損益相当額)	(△54,391,622)
分配準備積立金	74,750,306
繰越損益金	△51,384,250

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(8,576,800円)、費用控除後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(64,186,880円)および分配準備積立金(66,173,506円)より分配対象収益は138,937,186円(1万口当たり11,741円)ですが、当期に分配した金額はありません。

(注) 運用の指図にかかる権限を委託するために要する費用：信託財産に属する親投資信託の受益証券の時価総額に年0.3375%～0.375%の率を乗じて得た額

■分配金のお知らせ

当期の分配金はございません。

■お知らせ

約款変更のお知らせ

当社ホームページのアドレスが変更されたことに伴い、所要の約款変更を行いました。(2025年4月1日付)
「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、運用報告書の交付義務が運用状況にかかる情報の提供義務に変更されたため、所要の約款変更を行いました。(2025年4月1日付)

世界新興国ソブリン・マザーファンド

第18期（2025年5月19日決算）〔計算期間：2024年5月18日～2025年5月19日〕

法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの直前の計算期間にかかる運用状況をご報告申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限
運用方針	信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	新興国が発行した現地通貨建ての国債等を主要投資対象とします。
組入制限	株式、新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	(ベンチマーク)		債券組入比率	債券先物比率	純資産額
		期 謄	中 落 率			
14期(2021年5月17日)	円 13,624	% 17.2	274.01	% 15.2	% 98.3	% 6,211 百万円
15期(2022年5月17日)	11,966	△12.2	240.64	△12.2	94.9	— 3,168
16期(2023年5月17日)	14,948	24.9	285.84	18.8	94.1	— 3,232
17期(2024年5月17日)	18,320	22.6	343.19	20.1	97.0	— 3,247
18期(2025年5月19日)	18,065	△ 1.4	342.07	△ 0.3	97.8	— 2,585

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注) ベンチマークは、基準価額算出基準を考慮し、基準日前日の指数を用いております。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	(ベンチマーク) JPモルガンGBI-EM Diversified 指數(円ベース)		債組入比率	債先物比率
		騰落率	騰落率		
(期首) 2024年5月17日	円 18,320	% —	343.19	% —	% 97.0
5月末	18,199	△0.7	342.06	△0.3	97.5
6月末	18,392	0.4	346.12	0.9	96.0
7月末	17,850	△2.6	340.08	△0.9	97.2
8月末	17,488	△4.5	328.66	△4.2	96.0
9月末	17,874	△2.4	333.37	△2.9	96.9
10月末	18,197	△0.7	340.01	△0.9	96.7
11月末	17,654	△3.6	332.94	△3.0	97.9
12月末	18,149	△0.9	341.68	△0.4	98.1
2025年1月末	18,133	△1.0	342.75	△0.1	95.3
2月末	17,738	△3.2	336.25	△2.0	96.9
3月末	17,943	△2.1	340.63	△0.7	97.1
4月末	17,827	△2.7	335.82	△2.1	95.3
(期末) 2025年5月19日	18,065	△1.4	342.07	△0.3	97.8

(注) 謄落率は期首比です。

(注) 債券先物比率は買建比率ー売建比率。

(注) ベンチマークは、基準価額算出基準を考慮し、基準日前日の指數を用いております。

◆基準価額等の推移

当期の基準価額の期中謄落率は△1.4%、ベンチマークであるJPモルガンGBI-EM Diversified指數(円ベース)の期中の謄落率は△0.3%となりました。

ベンチマーク比パフォーマンスにおいては、通貨別配分において香港ドルをベンチマーク比低めの配分としていたことがプラス要因となった一方、韓国ウォンをベンチマーク比高めの配分としていたことがマイナス要因となりました。国別配分において、南アフリカをベンチマーク比高めの配分としていたことがプラス要因となった一方、中国をベンチマーク比低めの配分としていたことがマイナス要因となりました。



(注) ベンチマークは、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

◆基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

- ・2024年12月、日銀が利上げを見送ったことなどから、為替市場において大幅に円安が進行したこと
- ・2025年4月後半から期末、米国が関税政策を一部軟化させる方針を示したことなどから投資家のリスク許容度が改善したこと

(下落要因)

- ・2024年7月から8月、日銀による利上げ実施や、金融市場の急落を受けたリスク回避の動きなどから、為替市場において円高が大幅に進行したこと
- ・2024年11月、日本の物価高懸念などから日銀の利上げ観測が高まったことや、トランプ次期大統領による政策に対する不透明感の拡大からリスク回避の姿勢が強まる中、新興国通貨が対円で全面安となったこと
- ・2025年3月下旬から4月上旬、米国の関税政策を巡る懸念が強まり、新興国通貨が対円で全面安となったこと

◆投資環境

現地通貨建て新興国債券指数であるJPモルガンGBI-EM Diversified指数（円ベース）の当期における騰落率は、△0.3%となりました。

期初から9月中旬にかけて、米国のインフレ鈍化や米連邦準備制度理事会（FRB）による利下げ期待などから、新興国債を含むグローバルの金利は概ね低下基調で推移しました。また、9月に米連邦公開市場委員会（FOMC）や欧州中央銀行（ECB）の政策理事会において利下げが決定されたことなどを背景に、新興国債市場は概ね安定的に推移しました。11月のトランプ氏の米大統領選勝利以降は、関税政策を巡る懸念や米中間の緊張の高まりなどを背景に、グローバル金融市场は一時変動が激しくなる局面がみられましたが、新興国債券は米国債利回りの低下や、中国当局による景気対策への期待感、安定的な新興国の経済成長見通しなどを背景に期末まで総じて底堅く推移しました。

◆当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは主として新興国の政府・政府機関などの発行する現地通貨建て債券への投資を行いました。

通貨配分

ルーマニアレイ、韓国ウォンなどをベンチマーク比高めの配分とした一方、香港ドルなどをベンチマーク比低めの配分としました。

国別配分

ブラジル、コロンビアなどをベンチマーク比高めの配分とした一方、中国などをベンチマーク比低めの配分としました。

なお、運用にあたっては、インサイト・ノースアメリカ・エルエルシーに、運用の指図に関する権限を委託しています。

◆今後の運用方針

新興国については、中国では景気は弱い動きが依然として見られますが、不動産市場の安定化の兆しや、政府による消費に焦点を絞った支援策などから、2025年には改善が期待されます。その他の新興国においても、米国関税政策による対外セクターへの懸念は継続しており、影響の度合いを考慮する必要があります。例えば、米国に対する主要な供給国であるメキシコは関税による成長見通しへの影響が大きくなる可能性がありますが、他の国では関税緩和が見込まれる国もあります。新興国のインフレ見通しは依然として下向きであることから、安定した為替市場が継続すれば、各国の中央銀行は政策を緩和する余地があり、ブラジルについても、最近の利上げから再び利下げに転じる可能性もあります。こうした中、先進国を上回る新興国の経済成長予測や、先進国に比べて新興国の利回りが相対的に高いことなどが、引き続き新興国債券市場にとってプラス要因になると考えます。

運用においては、インフレ動向、経済減速、地政学リスク、加えて新興国各国の財政状況などを注視しつつ、良好なファンダメンタルズを有し魅力的で投資価値のあるバランスの取れたポジション構築を目指してまいります。

■ 1万口当たりの費用明細

(2024年5月18日～2025年5月19日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) その他費用 (保管費用) (その他)	円 69 (65) (3)	% 0.383 (0.364) (0.019)	(a)その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 期中の平均基準価額は、17,953円です。 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 金融商品取引に要する諸費用
合計	69	0.383	

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入しております。

■売買及び取引の状況

(2024年5月18日～2025年5月19日)

公社債

			買付額	売付額
外 国	アメリカ	国債証券	千米ドル 1,493	千米ドル 795 (355)
	メキシコ	国債証券	千メキシコペソ —	千メキシコペソ 20,341
	ブラジル	国債証券	千ブラジルレアル 6,426	千ブラジルレアル 2,518 (3,707)
	コロンビア	社債券(投資法人債券を含む)	千コロンビアペソ —	千コロンビアペソ 1,516,820
	ペルー	国債証券	千ペルーソル 683	千ペルーソル 1,668
	ドミニカ	国債証券	千ドミニカペソ 27,900	千ドミニカペソ 20,723
	トルコ	国債証券	千トルコリラ 15,533	千トルコリラ 7,825
	ハンガリー	国債証券	千ハンガリーフォリント —	千ハンガリーフォリント 290,832
	ポーランド	国債証券	千ポーランドズロチ 1,369	千ポーランドズロチ —
	ロシア	国債証券	千ルーブル —	千ルーブル 12,384
	ルーマニア	国債証券	千ルーマニアレイ 941	千ルーマニアレイ 1,807
	マレーシア	国債証券	千マレーシアリンギット —	千マレーシアリンギット 474
	インド	国債証券	千インドルピー 22,128	千インドルピー —
	南アフリカ	国債証券	千南アフリカランド —	千南アフリカランド 7,320
	中国オフショア	国債証券	千オフショア人民元 —	千オフショア人民元 2,359

(注) 金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) 単位未満は切り捨て。

(注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 社債券(投資法人債券を含む)には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

先渡取引状況

種類	当期
	取引契約金額
直物為替先渡取引	7,125百万円

■組入資産の明細

(2025年5月19日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区分	当期		期末		残存期間別組入比率		
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下組入比率	5年以上		2年未満
		外貨建金額			2年以上	2年未満	
アメリカ	千米ドル 350	千米ドル 347	% 2.0	% —	% —	% —	% 2.0
メキシコ	千メキシコペソ 34,927	千メキシコペソ 33,097	9.6	—	5.0	4.6	—
ブラジル	千ブラジルレアル 1,372	千ブラジルレアル 1,256	12.1	12.1	6.8	4.2	1.1
コロンビア	千コロンビアペソ 4,328,700	千コロンビアペソ 3,730,601	5.0	—	0.5	4.5	—
ペルー	千ペルーソル 3,363	千ペルーソル 3,353	5.1	—	5.1	—	—
ウルグアイ	千ウルグアイペソ 3,600	千ウルグアイペソ 3,495	0.5	—	—	0.5	—
ドミニカ	千ドミニカペソ 16,000	千ドミニカペソ 16,140	1.5	1.5	1.5	—	—
トルコ	千トルコリラ 39,454	千トルコリラ 33,972	4.9	4.9	3.2	1.7	—
チェコ	千チェコクロナ 30,950	千チェコクロナ 24,704	161,072	6.2	—	3.6	2.6
ハンガリー	千ハンガリーフォリント 348,380	千ハンガリーフォリント 241,104	96,441	3.7	—	3.0	0.7
ポーランド	千ポーランドズロチ 6,930	千ポーランドズロチ 6,727	254,923	9.9	—	3.2	6.7
ルーマニア	千ルーマニアレイ 10,860	千ルーマニアレイ 10,212	328,528	12.7	—	0.9	11.8
マレーシア	千マレーシアリンギット 5,316	千マレーシアリンギット 5,845	196,766	7.6	—	7.6	—
インド	千インドルピー 26,060	千インドルピー 27,747	47,448	1.8	—	1.8	—
南アフリカ	千南アフリカランド 38,681	千南アフリカランド 33,861	272,247	10.5	10.5	9.3	1.2
中国オフショア	千オフショア人民元 5,510	千オフショア人民元 5,921	119,119	4.6	—	—	4.6
合計	—	—	2,527,609	97.8	29.1	51.7	43.1
							3.0

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 単位未満は切り捨て。

(注) 一印は組み入れなし。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) BB格以下については、格付けの取得できないものを含みます。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期 末					
	利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円	
国債証券	0% TREASURY BILL 05/25 0% TREASURY BILL 09/25	— —	200 150	199 148	28,984 21,451	2025/5/20 2025/9/9
小計					50,436	
メキシコ		千メキシコペソ	千メキシコペソ			
国債証券	7.75% MEXICAN BONOS 5/31 7.75% UNITED MEXICAN 11/42 8.5% MBONO 05/29 8.5% MEXICAN BONO 11/38	7.75 7.75 8.5 8.5	5,899 2,350 15,900 10,777	5,569 1,928 15,797 9,803	41,551 14,385 117,859 73,141	2031/5/29 2042/11/13 2029/5/31 2038/11/18
小計					246,937	
ブラジル		千ブラジルレアル	千ブラジルレアル			
国債証券	10% BRAZIL NTN-F 01/33 10% BRAZIL NTN-F 1/35 10% FEDERATIVE REP 01/27 10% FEDERATIVE REP 01/29	10.0 10.0 10.0 10.0	4,361 3,688 1,125 4,550	3,778 3,096 1,106 4,274	96,680 79,232 28,300 109,367	2033/1/1 2035/1/1 2027/1/1 2029/1/1
小計					313,580	
コロンビア		千コロンビアペソ	千コロンビアペソ			
国債証券	6% COLOMBIA TES 04/28 7.25% COLOMBIA TES 10/50	6.0 7.25	1,310,000 650,700	1,180,324 391,607	40,957 13,588	2028/4/28 2050/10/26
普通社債券 (含む投資法人債券)	8.375% EMPRESAS PUB 11/27	8.375	2,368,000	2,158,668	74,905	2027/11/8
小計					129,451	
ペルー		千ペルーソル	千ペルーソル			
国債証券	5.4% REP OF PERU 08/34 6.9% PERU B SOBERAN 8/37 7.6% REP OF PERU 08/39	5.4 6.9 7.6	507 2,390 466	472 2,394 486	18,582 94,132 19,111	2034/8/12 2037/8/12 2039/8/12
小計					131,825	
ウルグアイ		千ウルグアイペソ	千ウルグアイペソ			
国債証券	8.5% URUGUAY 3/28	8.5	3,600	3,495	12,118	2028/3/15
小計					12,118	
ドミニカ		千ドミニカペソ	千ドミニカペソ			
国債証券	10.5 DOMINICAN REPUBL03/37 11.25% DOMINICAN REP9/35	10.5 11.25	8,000 8,000	7,846 8,294	19,357 20,461	2037/3/15 2035/9/15
小計					39,818	
トルコ		千トルコリラ	千トルコリラ			
国債証券	26.2% TURKEY GOV 10/33 31.08% TURKEY GOVB011/28	26.2 31.08	26,324 13,130	22,180 11,792	82,846 44,045	2033/10/5 2028/11/8
小計					126,892	
チエコ		千チェココルナ	千チェココルナ			
国債証券	1.5% CZECH REPUBLIC 4/40 2.5% CZECH REPUBLIC 8/28 2.75% CZECH REPUBLIC 7/29 4.5% CZECH REPUBLIC 11/32	1.5 2.5 2.75 4.5	18,400 6,700 4,000 1,850	12,432 6,486 3,870 1,915	81,060 42,288 25,234 12,489	2040/4/24 2028/8/25 2029/7/23 2032/11/11
小計					161,072	
ハンガリー		千ハンガリーフォリント	千ハンガリーフォリント			
国債証券	3% HUNGARY GOVT 10/27 3% HUNGARY GOVT 10/38	3.0 3.0	48,610 299,770	45,113 195,991	18,045 78,396	2027/10/27 2038/10/27
小計					96,441	
ポーランド		千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ			
国債証券	1.75% POLAND GOVT BOND4/32 7.5% POLAND GOVT BOND7/25	1.75 7.5	2,680 4,250	2,154 4,573	81,617 173,305	2032/4/25 2028/7/25
小計					254,923	

銘柄		当期末				償還年月日	
		利率	額面金額	評価額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
ルーマニア							
	国債証券	4.75% ROMANIA GOVT 10/34 5% ROMANIA GOVT 02/29 5.3% ROMANIA GOVT 07/27 8% ROMANIA GOVT 04/30	4.75 5.0 5.8 8.0	945 1,790 6,170 1,955	759 1,610 5,894 1,948	24,419 51,803 189,637 62,667	
	小計					328,528	
マレーシア				千マレーシアリンギット	千マレーシアリンギット		
	国債証券	3.828% MALAYSIA GOVT7/34 4.893% MALAYSIA GOV 6/38 4.921% MALAYSIA 07/48	3.828 4.893 4.921	1,260 2,700 1,356	1,285 3,015 1,545	43,258 101,493 52,014	
	小計					196,766	
インド				千インドルピー	千インドルピー		
	国債証券	7.26%INDIA GOVT BOND2/33	7.26	26,060	27,747	47,448	
	小計					47,448	
南アフリカ				千南アフリカランド	千南アフリカランド		
	国債証券	7% REP SOUTH AFRICA 2/31 8% REP SOUTH AFRICA 1/30 8.25% REP SOUTH AFR 3/32 8.75% REP SOUTH AFR 2/48 9% REP SOUTH AFRICA 1/40	7.0 8.0 8.25 8.75 9.0	15,652 4,110 4,425 6,579 7,914	14,127 3,977 4,134 5,041 6,580	113,587 31,980 33,237 40,536 52,904	
	小計					272,247	
中国オショア				千オショア人民元	千オショア人民元		
	国債証券	3.29%CHINA GOVT BOND5/29	3.29	5,510	5,921	119,119	
	小計					119,119	
合計						2,527,609	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

先渡取引残高

種 類	取 引 契 約 残 高
	当 期 末 想 定 元 本 額
直物為替先渡取引	397百万円

■投資信託財産の構成

(2025年5月19日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 2,527,609	% 95.9
コール・ローン等、その他	107,532	4.1
投資信託財産総額	2,635,141	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

(注) 当期末における外貨建て純資産(2,610,667千円)の投資信託財産総額(2,635,141千円)に対する比率は99.1%です。

(注) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したもので。1オフショア人民元=20.1165円、1米ドル=144.94円、1アルゼンチンペソ=0.1269円、1メキシコペソ=7.4609円、1ブラジルレアル=25.5856円、100コロンビアペソ=3.47円、1ペルーソル=39.3111円、1ウルグアイペソ=3.4672円、1ドミニカペソ=2.467円、1ユーロ=162.25円、1トルコリラ=3.7351円、1チェココルナ=6.52円、100ハンガリーフォリント=40.00円、1ポーランドズロチ=37.89円、100ルーマニアレイ=3,217.00円、1香港ドル=18.54円、1マレーシアリンギット=33.6617円、1タイバーツ=4.36円、1インドルピー=1.71円、1南アフリカランド=8.04円。

■特定資産の価格等の調査について

調査を行った者の氏名又は名称

PwC Japan有限責任監査法人

調査の結果及び方法の概要

調査依頼を行った取引は当ファンドにおいて行った2024年5月18日から2025年5月19日までの間でノンデリバラブルフォワード（以下「NDF」という。）取引182件でした。

これらのNDF取引について、「投資信託及び投資法人に関する法律（昭和26年法律第198号）」第11条第2項に基づいて比較可能な価格のほか、相手方の名称、銘柄、約定数値、金融商品又は金融指標の種類、プット又はコールの別、権利行使価格、権利行使期間、取引期間その他の当該NDF取引の内容に関して、PwC Japan有限責任監査法人に調査を委託し、日本公認会計士協会が公表した専門業務実務指針4460「投資信託及び投資法人における特定資産の価格等の調査に係る合意された手続業務に関する実務指針」に基づく調査結果として合意された手続実施結果報告書を入手しています。

なお、本調査は財務諸表監査の一部ではなく、また価格の妥当性や内部管理体制について保証を提供するものではありません。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年5月19日現在)

項目	当期末
(A) 資産	4,014,031,090 円
コール・ローン等	31,074,135
公社債(評価額)	2,527,609,630
未収入金	1,397,933,427
未収利息	56,946,396
前払費用	467,502
(B) 負債	1,429,025,953
未払金	1,399,106,347
未払解約金	29,919,606
(C) 純資産総額(A-B)	2,585,005,137
元本	1,430,976,985
次期繰越損益金	1,154,028,152
(D) 受益権総口数	1,430,976,985口
1万口当たり基準価額(C/D)	18,065円

(注) 当親ファンドの期首元本額は1,772,951,214円、期中追加設定元本額は25,793,036円、期中一部解約元本額は367,767,265円です。

(注) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、メロン世界新興国ソブリン・ファンド1,347,221,944円、メロン世界新興国ソブリン・ファンド(年1回決算型)83,755,041円です。

(注) 1口当たり純資産額は1,8065円です。

■損益の状況

(2024年5月18日～2025年5月19日)

項目	当期
(A) 配当等収益	220,895,692 円
受取利息	219,212,629
その他収益金	1,683,063
(B) 有価証券売買損益	△ 274,309,829
売買益	268,227,332
売買損	△ 542,537,161
(C) 先物取引等取引損益	17,688,354
取引益	90,810,497
取引損	△ 73,122,143
(D) 保管費用等	△ 10,526,338
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	△ 46,252,121
(F) 前期繰越損益金	1,475,015,664
(G) 追加信託差損益金	20,552,893
(H) 解約差損益金	△ 295,288,284
(I) 計(E+F+G+H)	1,154,028,152
次期繰越損益金(I)	1,154,028,152

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換算によるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

■お知らせ

約款変更のお知らせ

「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、運用報告書の交付義務が運用状況にかかる情報の提供義務に変更されたため、所要の約款変更を行いました。(2025年4月1日付)